



学校だより

小和田小学校

令和5年12月号

学校教育目標

「心も体も丈夫な子」「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」

学校経営方針

一人ひとりを大切に、社会力のある人を育み、みんなの笑顔がある学校

公共の場での学び

校長 大野 洋

朝晩の寒さが身にしみる季節となりました。あと1か月で今年も終わりです。今年の冬休みは23日(土)から始まり、1月9日(火)から後期の後半がスタートするという少し長い17日間の休みとなります。有意義な休みを過ごしてほしいと思います。



10月・11月は、校外学習と行事のラッシュでした。教室の学習とはまた異なり、たくましく活躍する子どもたちの様子を見ることができます。4年生は、宇宙科学館への校外学習がありました。JRを利用して移動します。私は引率ではなかったのですが、たまたま藤沢への出張で、辻堂駅のホームで電車を待つところに出くわすということがありました。「あっ校長先生！」気づいて声をかけてくれたうれしさと周りの視線を感じる恥ずかしさがあったのですが、電車が来て乗り込むととたんに静かになって、周りの乗客に迷惑をかけないようにする心遣いを感じました。引率者がいない乗車口から一緒に乗ったのですが、誰に言われるでなくそれぞれが自覚して行動していたのがとても素晴らしかったです。「この子たちはうちの学校の児童ですよ」と自慢したくなる気持ちをいさきながら電車を降りたのでした。と思えば、こんなこともありました。「近くの公園で食べたお菓子のゴミをそのままにしまい注意されても直さない子がいる。」公園の過ごし方については、「ボールの扱いなど一緒に利用する人や周りに住んでいる方の迷惑にならないよう心がけて利用しよう。」と以前学校全体で伝えたことがありました。どちらもみんなが使う公共の場での出来事です。“自分さえよければ”でなく“だれもが気持ちよくすごせる”そんな考えを大切にしていきたいものです。

21日より行われたオープンスクールならびに土曜参観には、多数ご参加いただきありがとうございました。学級閉鎖と重なりご覧いただけなかったクラスが出てしまったことは残念ですが、ご理解ご協力いただきありがとうございました。特に土曜参観日では、朝から子どもたちがそわそわしている様子を感じ、あらためて家族の方に見てもらおうというのは一大イベントなのだと実感しました。教室での活動の様子を見ていただくことができよかったと思います。何かお気づきの事などありましたら、今後予定している学校評価アンケートにてお知らせいただけるとありがたいです。

